

レジリエンス認証 説明会(in名古屋)

定員 **参加無料**

100名

～レジリエンス認証・その意義と
認証取得に向けて～

開催日時 2017年7月27日(木)

13:00～16:00(12:30受付開始)

開催場所 TKPガーデンシティ

PREMIUM名駅桜通口 ホール4A

東日本大震災や熊本地震を経験して「事業継続」の取組の必要性がクローズアップされています。「事業継続」は個々の事業者にとってはもちろん、社会全体にとっても、そのレジリエンスを高める上で非常に大きな役割を果たします。内閣官房国土強靱化推進室では、2016年2月、「国土強靱化貢献団体認証(レジリエンス認証)」制度を創設するガイドラインを策定・公表し、2016年度に3回の認証が行われました。

この説明会では、これからの事業継続の取組についての認証審査委員による講演のほか、すでにBCPを策定し、レジリエンス認証を取得している企業・団体の方々にもご登壇いただき、「事業継続」の取組を進め、強靱なビジネスを確立するために何が重要かについてご議論いただきます。そして、事業継続の取組の重要性と「レジリエンス認証」が果たすべき役割についてご理解いただいた後、レジリエンス認証の応募方法や申請書の書き方等についてご説明いたします。

プログラム

開会の挨拶 13:00～13:05(5分) >>> **内閣官房国土強靱化推進室**

第1部

基調講演 13:05～13:35(30分) >>>

実効性の高い 事業継続計画とは



伊藤 毅氏

(一般財団法人危機管理教育&演習センター 理事/
国土強靱化貢献団体認証(レジリエンス認証)制度 認証審査委員会 委員)

事業継続策定 事例プレゼンテーション(パネルディスカッション) >>>

<認証取得企業・団体>

13:35～14:35(60分)

馬淵 義弘氏(奥地建産株式会社 取締役 製造部部长)

稲葉 明日香氏(医療法人社団友愛会 経営企画室 室長)

藤田 源右衛門氏(エネジ株式会社 代表取締役社長)

<ファシリテーター>

伊藤 毅氏

休憩

14:35-14:50(15分)

第2部 レジリエンス認証説明会 14:50～16:00(70分)

- ① 国土強靱化の取組と国土強靱化貢献団体の認証制度について
内閣官房国土強靱化推進室**
- ② レジリエンス認証・応募の仕方と申請書の書き方
荒井 富美雄**(一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会 普及促進本部長)
- ③ 質疑応答(国土強靱化推進室、認証取得団体、
ファシリテーター、認証事務局)**



レジリエンス認証

レジリエンス認証説明会 (in名古屋)

事前登録
方法

FAX申込用紙 送信先 → 03-6260-6992

フリガナ	
①お名前	
②会社・団体名	株式会社、一般社団法人なども正確に記入してください。
③会社・団体住所	郵便番号(-)
④所属部署・役職	
⑤メールアドレス	@
⑥電話番号	
⑦同伴者名	
⑧会員種別 一つ選択してください	一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会 <input type="checkbox"/> 正会員(法人・団体) <input type="checkbox"/> 一般会員(法人・団体) <input type="checkbox"/> 一般会員(個人) <input type="checkbox"/> 自治体会員 <input type="checkbox"/> 幹事団体 <input type="checkbox"/> メルマガ会員 <input type="checkbox"/> WG委員 <input type="checkbox"/> 上記以外(会員ではない一般) <input type="checkbox"/> 報道関係者 ※ 一般の方も無料でご参加いただけますが、定員100名に達した場合は、会員の方が優先となりますので、予めご了承ください。 ※ 入会に関してはこちらから http://www.resilience-jp.org/register/
備考欄	

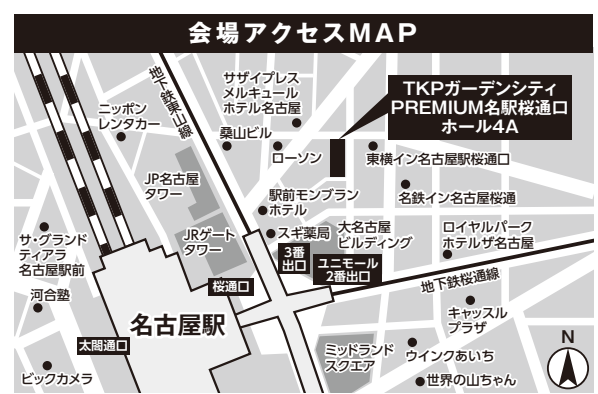
申込締切:7月25日(火)

- ※ 申込み多数により定員を超えてご参加いただけない場合のみ、事務局よりご連絡いたします。
- ※ 当日は、受付にてお名刺をご提出頂くか、お名前をお伝え下さい。
- ※ 個人情報は適切に管理し、フォーラムの管理・運営と次回のシンポジウムのご案内にのみ使用いたします。

WEB <https://fs223.formasp.jp/f654/form4/>
のフォームに入力し送信

FAX 下の申込み用紙に必要事項を記入し
FAX 03-6260-6992へ送信

携帯・スマートフォンの方はこちら



- 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3-13-5 名古屋ダイヤビル3号館 4F
- 名古屋市営東山線「名古屋駅」3番出口 徒歩3分
 - JR東海道本線 中央線 関西線「名古屋駅」桜通口 徒歩6分
 - 名古屋市営桜通線「名古屋駅」ユニモール2番出口 徒歩3分
 - 名鉄名古屋本線「名鉄名古屋駅」徒歩7分

取得団体一覧(2016年度)

<鉱業、採石業、砂利採取業>東京石灰工業株式会社 <建設業>アイシン共聴開発株式会社 <運輸業、郵便業>佐川急便株式会社、名古屋鉄道株式会社 <卸売業、小売業>イオン株式会社、天野産業株式会社、株式会社奥野組、株式会社橋本店、株式会社フクザワコーポレーション、株式会社MUJI HOUSE、大成建設株式会社、たち建設株式会社、林建設株式会社、宮城建設株式会社、宮坂建設工業株式会社、鹿島建設株式会社、五洋建設株式会社、村上土建開発工業株式会社、株式会社丸本組、株式会社明豊建設 <製造業>旭ゴム化工株式会社、株式会社賀陽技研、株式会社黒田製作所、株式会社コロナ、株式会社白謙蒲鉾店、構原工業株式会社、森松工業株式会社、株式会社IHI、株式会社ウェルシイ、株式会社馬印、コーテック株式会社、富士電機株式会社、株式会社松下工業、横河電機株式会社 <電気・ガス・熱供給・水道業>株式会社シナジーコーポレーション <情報通信業>、イツ・コミュニケーションズ株式会社、株式会社シンカーミクセル、キャノンITソリューションズ株式会社、スカパーJSAT株式会社、奥地産建株式会社、株式会社JVCケンウッド、日本ノボパン工業株式会社 <学術研究、専門・技術サービス業>株式会社エヌ・シー・エヌ、国際航空株式会社、ジオ・サーチ株式会社、株式会社パスコ、有限会社丸重屋、ミネルヴァペリタス株式会社、一般社団法人レトフィットジャパン協会、株式会社エイト日本技術開発、応用地質株式会社 <教育・学習支援業>学校法人関西大学 <医療、福祉>医療法人社団友愛会、社会福祉法人海光会 <その他>アズ株式会社、富士通特機システム株式会社、株式会社LIXIL住宅研究所、関西エアポート株式会社 ※非公開団体1社